

指定管理者施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート(平成26年度事業分)

1 施設の概要

施設名	山梨県立介護実習普及センター	所管課	長寿社会課
所在地	甲府市北新1-2-12	設置年月日 (改築年月日等)	平成9年4月1日
管理方式	指定管理者(社会福祉法人山梨県社会福祉協議会、平成18年4月1日～)		
設置根拠 (法律、条例等)	山梨県立介護実習普及センター設置及び管理条例		
設置目的	高齢者の介護に関する知識及び技術を普及し、もって高齢者の福祉の向上を図る。		
主な施設内容 (定員等)	山梨県福祉プラザ1階 (447.30㎡) 福祉用具展示室(160.05㎡)、介護実習室(142.60㎡)、事務室(29.58㎡) 調理実習室(68.75㎡)、相談室(13.20㎡)、自助具室(13.12㎡)、倉庫(20.00㎡)		
主な業務内容	(1)施設及び設備器具の維持保全に関する業務 (2)高齢者の介護に関する講座及び研修の実施に関する業務 (3)高齢者の介護に関する相談及び情報提供に関する業務 (4)高齢者の介護用機器に関する展示に関する業務		

2 類似施設・近隣施設

名称 施設内容 利用状況等	
---------------------	--

3 利用状況

単位:人、%

		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度 (目標値)
利用者数	利用者数	11,463	11,521	11,801	11,153
	利用者数合計	11,463	11,521	11,801	11,153
	目標値	10,210	10,720	10,934	11,153
	目標値設定の考え方及びその理由	H20の利用想定人数を8,400人として毎年、対前年度比5%アップを目標とする。	H20の利用想定人数を8,400人として毎年、対前年度比5%アップを目標とする。	5年後10%増を目標に、対前年度比2%アップを目標とする。	5年後10%増を目標に、対前年度比2%アップを目標とする。
	対24年度比	100.0%	100.5%	102.9%	97.3%
稼働率					

4 指定管理業務の収支状況

単位:円、%

		平成25年度	平成26年度 (計画値)	平成26年度 (実績値)	平成27年度 (計画値)
収 入	施設利用料	0	0	0	0
	指定管理者委託料	35,236,198	35,197,081	35,197,081	35,639,853
	その他	40,500	96,000	25,500	96,000
	収入合計(A)	35,276,698	35,293,081	35,222,581	35,735,853
支 出	人件費	19,344,866	20,072,443	20,951,168	20,482,417
	県への納付金	0	0	0	0
	管理運営費	12,612,689	15,220,638	12,369,400	15,253,436
	うち外部委託費(B)	0	0	0	0
	支出合計(C)	31,957,555	35,293,081	33,320,568	35,735,853
収支差額(A-C)		3,319,143	0	1,902,013	0
外部委託比率(B÷C)		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
利用者一人当たりの経費		3,058.4	3,219.0	2,982.6	3,195.5

5 利用者満足度

実施方法等	実施時期:平成26年4月～平成27年3月
	実施方法: テーマ別介護講座受講に関するアンケート 認知症サポーター養成講座受講に関するアンケート 介護職員研修受講に関するアンケート 展示に関するアンケート 回答数: 277人 752人 405人 121人

単位: %

調査項目	大変参考になった	参考になった	やや期待外れ	期待外れ
講座の評価(講義)	70.8%	27.7%	1.5%	0.0%
講座の評価(実技)	74.6%	24.8%	0.6%	0.0%
講座の評価(講義)	56.8%	42.5%	0.6%	0.1%
講座の評価	71.6%	26.9%	1.5%	0.0%
展示の評価	65.8%	28.4%	5.0%	0.8%
各項目の平均	67.9%	30.1%	1.8%	0.2%

利用者の意見	(講座)・たくさんの資料と講師の方のお話しがとてもわかりやすく、勉強になりました。一から順を追って教えていただいていたのでよかったです。全住民にとって、介護が必要となる前に知っておくべき大切な内容だと思います等。 (展示)・直接触ってみなければ、自分に合うものもわからないので、色々体験できて良かった。自分に合った福祉用具があったので、また、利用したい。初めて見るものが多く、興味が持てた。親切で詳しく説明、ありがとうございました等。
利用者の意見への対応	・アンケートの集計結果では、大変参考になった・参考になったという意見が多くなっているが、さらに満足度を高める必要があり、より充実した内容の講座や展示となるよう様々な工夫や内容の見直しに努める。

6 評価結果

	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価
維持管理業務	<ul style="list-style-type: none"> ・見学時の電動展示品など危険を伴う機器を作動させる時には必ず職員が立会い、ケガのないように努めた。 ・休憩時間等の消灯など節電に努め、光熱水費の縮減を行った。 	<p>清掃、設備の点検が事業計画書どおり実施されており、安全な展示室づくりに努めている。</p>
運營業務	<ul style="list-style-type: none"> ・講座内容によって、参加者数にばらつきがある。 ・一般県民向けの介護講座に介護施設の新任職員が受講するケースが多い。 ・一般県民の受講が増えるようなPRを進めていきたい。 	<p>事業報告書及び現地確認の結果、適正に実施されている。定員に届かない講座もあるため、講座内容を検討し受講者のニーズに合わせた質の高いサービスの提供に一層努めていただきたい。</p>
自主事業	<ul style="list-style-type: none"> ・移動介助等の介護技術、車椅子の操作等団体からのリクエストに対応した内容の講座を実施した。 ・地域包括支援センター等から協力申請があった場合に、センター外にて介護機器・福祉用具の展示を行った。 	<p>計画どおり適正に実施されている。</p>
利用状況	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症サポーター養成講座を中心に、講座受講者が前年度より16.5%増加した。 ・資料、教材の貸出件数は全ての項目で前年度を下回った。 	<p>利用者数は、目標値及び前年度実績を上回っている。利用者ニーズの把握に努め、引き続き利用者増の取り組みを行っていただきたい。</p>
収支状況	<ul style="list-style-type: none"> ・委託料予算の範囲内で仕様書で定められた事業のほか、高齢者疑似体験セットの貸出やリクエスト講座などの自主事業に取り組むことができた。 	<p>26年度の利用者1人当たりの経費は2,983円で、計画より236円下回るとともに、前年度より75円下回った。また、利用者数の増により利用者一人当たりの経費削減が図られている。</p>
利用者満足度	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケート結果から、センター利用者の評価は概ね良かったと思われる。引き続き講座の内容、相談体制を充実させて利用者増につなげたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「大変参考になった」、「参考になった」という意見が大半を占めている。 ・今後も利用者のニーズに沿った各種事業を進め、親切・丁寧な対応に努めていただきたい。
運営目標の達成状況	<p>利用者のニーズにきめ細かく対応することにより、利用者数が目標値に比べ867人上回り目標値を達成した。</p>	
施設所管課による総合的な評価及び指導事項	<p>施設管理・運營業務・自主事業等について、条例、協定等に基づき概ね適正に履行した。利用者数は目標値を達成し、前年度実績も上回っている。また、利用者一人あたりの経費も計画から236円下回るとともに、前年度実績よりも下回っている。今後、一層の利用者の増加を図るため、関係機関と連携を図りながら、講座内容、周知方法及び実施時期等の工夫に努めていただきたい。</p>	
施設所管課の指導事項に対する指定管理者の対応状況	<p>利用者数は目標値及び前年度実績を上回り、項目別に見ても展示来所者数、相談者数及び講座受講者数で増加が見られた。今後は、センター外への展示協力に力を入れて、センターに来所できない遠方の人々への普及啓発を行っていくこととしている。</p>	

7 管理体制(組織図)

平成26年4月1日現在

